

## お知らせ

## わたしたちもがんばっています！ パート2

★“まるごと”に関する技術研修会や広報誌の発行案内など地域協議会からの情報、インターネットを利用して、いち早く皆さんにお知らせすることが出来る、"メールマガジン「にぎわい通信」"を発信し好評をいただいています。個人情報の管理は適正に行い、本対策の情報発信以外の目的には一切使用しませんので、是非協議会事務局にご連絡下さい。



## 編集後記

★収穫の秋を迎え、今年1年間の苦労が報われる時期だと思います。

“まるごと”に関しては施設の補修や資料の取りまとめなどで、これからが、忙しくなることと思いますがよろしくお願ひします。(A.W)



## 滋賀県世代をつなぐ農村まるごと保全地域協議会

- 本協議会は、活動組織への支援や、採択手続き、交付金の交付事務などを行っています。
- 書類作成にかかる参考資料や活動事例などの情報をホームページでお知らせしています。

<http://www.shiga-nouson-marugoto.com/index.html>

Email: kyougikai@shiga-nouson-marugoto.com

農村まるごと

検索

## ★2010年にぎわう農村フォトコンテスト入選作品★



「元気で帰れ」  
橋本 博さん(野洲市)

「溜池の水草の除去作業」  
保海 孝充さん(東近江市)

「玉籠の植栽」  
堀内 善行さん(長浜市)

「じゃがいも取ったぞ」  
安田 正人さん(近江八幡市)

あめふりの保全の会 代表 西山 與喜男(豊郷町)

関心を高めて  
います。  
今年は、こ  
れまで四ヶ年  
の活動実績を  
振り返って区  
民(構成員)

が保全活動をどの様に受け止められているか。一定の保全体制は定着してきたが交付金が無くなても継続していくかどうか、将来に向けて継続可能な体制を確実に位置づけていくため、独自にアンケート調査も実施しました。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

雨降野は、犬上郡豊郷町の東部に位置  
し、甲良町と愛荘町に隣接した農村集落で  
す。保全の会の活動地域は、豊郷町、甲良  
町と愛荘町に跨る56ヘクタールの営農エ  
リアが活動エリアです。用水源においても  
犬上ダム、永源寺ダムと琵琶湖逆水エリア  
に用水掛けが分かれ、それぞれ犬上川沿  
岸、愛知川沿岸、彦根中部用水の3土地改  
良区の用水掛けの水利調整を行っています。

集落総世帯数は、90戸(うち農業組合  
員戸数69戸、耕作戸数23戸)で、営  
農組織としては平成17年度に農業組合  
(土地利用改善団体)と別に、法人化に向  
けて「集落の農地は集落で守る」を合い言  
葉に営農組合(特定農業団体)を立ち上げ  
て69戸の組合員で組織しています。

本活動では、区・農業組合が中心になっ  
て区民(農家、非農家)の協力により共同  
活動を土地改  
良組合には農  
地・水保全向  
上活動、農業  
組合・営農組  
合には水質保  
全活動、区民  
各戸にはホタ  
ルの観察会を通じて生態系保全活動、各種  
団体には農道・水路等の景観保全活動に取  
り組んでいます。毎年、活動状況を字の広  
報誌「みながわ」に号外で発行して区民の

化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

関心を高めて  
います。  
今年は、こ  
れまで四ヶ年  
の活動実績を  
振り返って区  
民(構成員)

が保全活動をどの様に受け止められているか。一定の保全体制は定着してきたが交付金が無くなても継続していくかどうか、将来に向けて継続可能な体制を確実に位置づけていくため、独自にアンケート調査も実施しました。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋ぐ人材として団塊の世代の人達の活躍  
が期待されます。地域の守り役として、これ  
までの経験を地域に活かし若い集落の担  
い手(リーダー)を育てることです。さら

に、これまで  
取り組んで  
きた活動体  
制を繋いで  
いくために  
継続した支  
援を期待し  
ます。

そこから見えて  
きたものは、少子  
化と高齢化が進んで集落の担い手となる人  
材が少なくなったことです。そこで、次代  
を繋

## 「Eco-らんど南善」(東近江市)、"土壤生物の観察会"を開催

Eco-らんど南善では、10月2日、東近江市南菩提寺構造改善センターにて、田んぼの土壤生物の観察会を開催されました。たくさんの大人や子ども達が参加し、虫眼鏡を使って色々な生きものを探ししました。



シートの上に田んぼの土を広げて

虫眼鏡を使って小さな虫も見逃さない

公民館の中で結果の説明

### お知らせ

★今年度中に必ず  
「体制整備構想」の  
承認申請をお願いし  
ます。

対策3年目に提出いただいた、「体制整備構想(案)」について、活動組織で今一度点検し、さらに改良された「体制整備構想」を平成24年3月中に提出をお願いします。

◆「体制整備構想」には以下の内容を明記明下さい。

①共同活動の現状把握(構成員の役割分担、意志決定方法、資金計画)

②将来の体制の見直し(活動の担い手の現状、高齢化を踏まえた概ね10年後の推定)

③共同活動の将来像(農地・水・環境が有する社会共通資本としての役割、将来展望)

④地域農業の担い手の育成・確保

⑤将来展望を実現するため取り組む具体的方策



## わたしたちもがんばっています！ パート1 ～こころ和む、この風景を守り、次代につなぐのが 日の出ハートヒルズ倶楽部の責任です。～

日の出ハートヒルズ倶楽部 杉木 栄司(竜王町)



私たちは、山之上東出地域に暮らす人がチームとなって、田んぼや畠そして町並み全体の、こころ和む農村風景(水田と丘陵地)を守り、次の時代につないでいくという思いで、この倶楽部の活動を拡げています。

活動のシンボル的な事業として、発足当時から、地元の日の出子ども会と連携しながら、ホタルの生息地保全活動に取り組み、毎年6月中旬には、「ホタルを観よう観察会」を開催

し、ホタルも、参加者も年々増えてきています。また、2011年度の活動では、地域内に水土里ネット日野川流域の事務所と揚水機場(ため池併設)があることから、改良区・滋賀県と連携しながら、「魚のゆりかご水田プロジェクト」を展開しています。4月10日、ため池から魚が遡上できる魚道(排水路)をつくり、田植えを終えた5月11日の大雨の時には、その水路や周りの田んぼに大きなフナやコイが跳

ねていました。恒例のホタルの会に合わせて、6月11日の午後から夜かけて、「魚とホタルの観察会」を開催し、農業と水と生物の関わりについて勉強しました。

私達は、魚が遡上できる水路をつくるこの活動を通じて、人や生きものが安心して暮らせる田んぼや農村の環境を取り戻すことの大切さを感じました。一層、こころ和む農村風景を取り戻し、維持していくことは、私達大人の責任を感じています。



## のどかな田園都市守山市のまるごと活動



守山市  
農政課

守山市は、滋賀県南部、琵琶湖の東南部に位置し、面積は55.73km<sup>2</sup>、東部から西部に向かって緩やかな傾斜をなす平坦地で、山が無いのが特徴です。

現在、共同活動に10組織、営農活動に5組織が取り組まれ、活動面積は共同活動が717ha、営農活動が181haで実施されています。

共同活動では、農業者をはじめ、地域住民が一丸となり様々な活動を実施し、特に、田園の生きものを育む取り組み、田園景観を守り育てる取り組みに力を入



これらの活動を通じて、地域における農地、農業用水などの農業資源や農村環境が担っている役割を再認識し、地域住民による保全管理の意識の向上が図られています。

一方、営農活動においては、水稻をはじめとして、大豆・いちじく・いちごの環境こだわり農産物を栽培し、一部の農産物は地元直売所「おうみんち」で販売され、好評を得ています。また、こだわり農産物の生産を通じて、環境負荷の低減に尽力され、喜多水と緑を守る会では、田植え時期の除草剤1回のみで化学肥料を使わず有機肥料だけで栽培され、より環境に優しい農産物の栽培に精力的に取り組まれております。

最後に、平成19年度からの5年間の活動も残すところ約半年となりましたが、活動組織からは、「この活動を通じて、農業者だけではなく、対処しきれないことにも取り組めるようになった。」という声も聞かれ、地域の協力体制が強化されていくことがうかがえます。この地域ぐるみの活動が、将来にわたりますます広がっていくよう今後の体制づくりについて活動組織の皆様と共に考えていきたいと思います。

れられております。その活動の1つとして、ニゴロブナの稚魚の放流は、子どもたちに生き物や水田に親しんでもらい、農業・農村環境の役割について理解を深めてもらうことに繋がっております。

また、景観形成の活動として、農地や水路敷に、コスモスやレンゲ、シバザクラなどの景観植物を植栽し、開花時に園児の観察会が行われるなど、地域住民の交流の場となっております。



### お知らせ

★「魚のゆりかご水田プロジェクト」拡大キャラバンを実施中！

これまで展開してきた、琵琶湖周辺域での「魚のゆりかご水田プロジェクト」を、今年度は中流域まで拡大し「豊かな生きものをはぐくむ水田づくり」として展開します。

県内の中流域において生きもの調査の実施により生息状況等を把握し、対象地域を精査します。その成果をもとに、地域住民の皆さんとの現地確認や各農村集落組織へアプローチするためのキャラバン隊を組織し、ワークショップを通して、上流域における生きものの保全と地域の活性化を図る取り組みを進めています。



2010子ども絵画コンクール入選作品  
『豊かな田園』  
伊藤 吉乃さん(長浜北小学校)



2010子ども絵画コンクール入選作品  
『黄金色にそまったく田んぼの収穫』  
高取 誠隆さん(今津東小学校)